

File 1

【 小学校教諭 】

令和4年度採用 3年目
下都賀地区(栃木市) 勤務

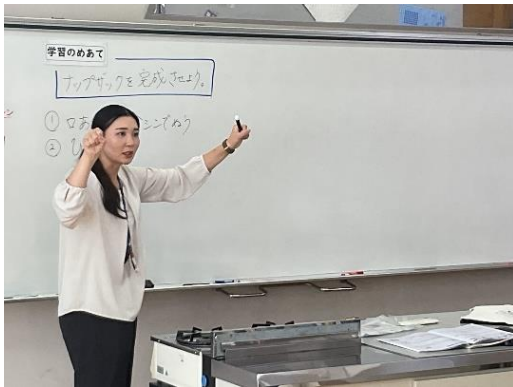
○ 教員として日頃から心掛けていること

子供たちに寄り添った授業をすることや、教育的愛情をもって指導をすることを心掛けています。子供たちの「できた!」「分かった!」「楽しい!」という反応を思い浮かべながら、日々授業を準備したり、授業中は、子供と一緒に悩んだり考えたり喜んだりしています。子供たちが自分たちの力で考えを深めていたり、課題を解決しようと頑張っている様子を見たりすると、とてもうれしくなります。

児童指導では、「子供たちが成長するためにはどうしたらよいか。」を常に考えています。時に厳しく指導することもあります。教育的愛情をもって接することで、子供たちも必死についてきてくれます。



○ 担任としてのやりがい



子供たちの人生や成長の過程に関われることです。子供たちとは、一日の中で、長い時間を共に過ごします。褒めたり認めたりしたことで子供たちがうれしそうにする姿や、自分がかけた言葉で子供たちが良い方向に変わっていく様子を見ると、とてもうれしいです。

また、子供たちや保護者の方々から「先生のおかげで」などと感謝の言葉をいただくと頑張ってたよかったです。教員という仕事は日々忙しく、大変なこともたくさんありますが、それでも、子供たちの成長を間近で見られるのが一番の幸せです。

○ 今後の目標

今後も教員として、子供たちと共に成長し続けていきたいです。

そのためには、日々学び続けなければなりません。私はまだまだ未熟なので、教材研究はもちろんですが、子供たちへの指導や校務分掌など、ほんの小さなことでも管理職や先輩の先生方に相談するようにしています。日頃からコミュニケーションを取ることで、多くのことを学ばせていただいています。

採用3年目となり、後輩もできたので、私も相談される立場になりました。後輩の先生方の困り感をよく分かることばかりなので、今まで私がしてもらっていたように、サポートしていきたいです。また、共に学び合い、支え合っていける「仲間」でありたいと思っています。



○ 教員を目指す方へのメッセージ

私は、小学校 5・6 年生の時の担任の先生の影響で、教員を目指しました。実際になってみると、思っていた以上に大変なこともたくさんありますが、やりがいや楽しさのほうが上回っています。教員は、子供たちの人生に携わることのできる素敵な職業です。また、毎年関わる子供たちが変わるので、たくさんの出会いがあります。

目まぐるしく進む毎日ですが、共に過ごす中で、たくさんの思い出ができ、多くの感動にも出会えます。教員を目指す方々には、ぜひその夢を叶えて、子供たちと共に楽しい教員生活を送ってほしいです。



＼ 小学校教諭のとある1日 ／ 6年生担任、体育主任の場合(※勤務時間は参考例です。)

8:05	出勤	
8:10～ 8:30	朝の読書・朝の会	○6年担任2名で、授業を交代して指導を行っています。担任している学級で1組担任が社会科の授業を行っている間に、1組の音楽や家庭科の授業を担当します。それぞれの得意教科を担当することで、よい授業につながります。
8:30～ 9:15	授業①:国語	
9:20～10:05	授業②:音楽(1組)	
10:05～10:20	業間休み	
10:25～11:10	授業③:音楽	○給食は、「食育」の時間として好き嫌いせずに食べるように指導しています。郷土料理や珍しい食材が献立に入っているときは、関連する動画をテレビに映して、自分の健康や食に関する興味を高める工夫をしています。
11:15～12:00	授業④:算数	
12:00～12:45	給食・歯磨きタイム	
12:45～13:30	昼休み・清掃	○その日の出来事を、学年主任と共有し、足並みをそろえて指導ができるように、積極的にコミュニケーションを取っています。先輩と話すだけではなく、後輩にも声をかけ相談に乗れるように気をつけています。 ○体育主任を担当しているため、体育器具庫の備品整理や点検を行い、楽しく安全に授業が行えるように気を配っています。
13:35～14:20	授業⑤:外国語	
14:20～14:30	帰りの会	
14:30～15:15	授業⑥:総合的な学習の時間	
15:25～16:35	学級事務・校務分掌 等	
16:35	退勤	